

第23回日経フォーラム「世界経営者会議」に アイロボット コリン・アングル CEO が講師として登壇 “ステークホルダー資本主義の未来”をテーマに BofA 証券林副社長と議論

アイロボット・コーポレーション(米国マサチューセッツ州)のCEO 兼会長コリン・アングルは、2021年11月9日(火)、10日(水)に「世界経済再興と新常态の経営」をテーマに開催される第23回日経フォーラム「世界経営者会議」に講師として登壇いたします。

「世界経営者会議」は毎年秋に開かれる日本経済新聞社が主催する国際ビジネスイベントの最高峰です。世界の著名な経営者が2日間にわたって問題意識を共有し、経営理念や企業戦略などを語り合います。新型コロナウイルスによる未曾有のパンデミックで手探りの経営が続くなか、新たな成長に向けて企業はどのような戦略を描けばいいのか、日本、米国、欧州、アジアの著名な経営者が熱い議論を交わします。

アングルは9日(土)9:00~9:45に日本経済新聞社 編集委員 高橋 香織氏をモデレーターに迎え、BofA 証券株式会社 取締役副社長 林 礼子氏とトークセッションを実施します。「テクノロジー×金融×社会貢献」というテーマのもと、本業に特化した企業の社会貢献活動や、ビジネスがもたらすステークホルダー資本主義の未来について議論を交わします。

コリン・アングルの本フォーラムへの登壇は2014年以来2回目となります。アングルは、「大好きな日本への来日が叶わず残念ですが、当日はビジネスを通しての社会貢献を林氏と語り合い、アイロボットのミッションや理念を広く日本の皆様にもお伝えできることを楽しみにしています」とコメントしています。

■ 第23回日経フォーラム「世界経営者会議」

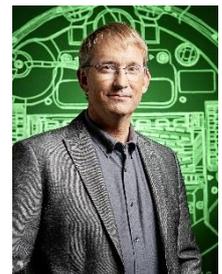
2021年11月9日(火)・10日(水) 9:00~19:00

コリン・アングル登壇 11月9日(火)9:00~9:45

参加申し込み・詳細 <https://www.ngmf.jp/ngmf2021/>

■ コリン・アングル プロフィール

アイロボット・コーポレーション共同創業者、会長兼CEO。マサチューセッツ工科大学(MIT)で電気工学とコンピューター科学の学位を取得後、1990年にアイロボット社を設立。2002年に世界で初めて商業的成功を収めた実用的なロボット掃除機「ルンバ」を発売した。2011年の福島第一原子力発電所事故の際に災害復旧用のロボットを提供するなど、社会的な貢献も積極的に行う。



■ アイロボット・コーポレーションについて

アイロボットは世界有数の家庭用ロボットカンパニーであり、家庭内外でより多くの仕事ができるよう人を支援するロボットの設計と製造を行っています。2002年にロボット掃除機ルンバ(Roomba® Vacuuming Robot)を発売し、ロボット掃除機市場を創出して以来、全世界で3,500万台以上のロボットの販売実績を誇ります。ロボット掃除機ルンバと床拭きロボットブラーバのシリーズをはじめ、清掃・床拭き・ナビゲーションにおける特許技術と先進的なコンセプトを有し、スマートホーム実現のため、ロボットのエコシステムの構築に取り組んでいます。